受賞歴

2019年度　千葉市都市文化賞　景観まちづくり部門　優秀賞　受賞

受賞理由　里地里山というのは居住地と生産地の関係を基盤とした生存・生活・生業に必要な環境がワンセットとなった二次自然の理想的な状態といえるでしょう。この活動は、他地域からの参加者と一つの谷津を共有し、そこで行われる多様な生産的活動を契機とした里山のアップデートが行われています。もはや、かつての里山の再生なのではなく、次のステージの「何かに成っている」という意味では「再成」という見立てが相応しいと考えます。

賞状

千葉市都市文化賞
景観まちづくり部門　優秀賞
堂谷津の里
特定営利活動法人 バランス21
代表理事　佐藤 總子 様

あなたは本市の都市文化及び良好な景観形成に特に寄与されましたよってここにこれを賞します

令和二年二月十五日
千葉市長 熊谷俊人

2020年度　印格沼流域水循環健全化会議第９回印格沼・流域再生大賞受賞

受賞理由　鹿島川の流域に位置する堂谷津において、放棄水田での冬季湛水・無農薬米作り、ビオトープや散策路の整備、自然観察会、生物・植生調査、湧水。地下水調査、河川水質調査、公開講座など、多彩な活動を通して地域の貴重な自然環境の保全。再生と活用に 9 年間にわたり取組み、成果を上げています。特に、地域の方々の世代を超えた交流を積極的に図っている点、また、充実したホームページを整備し活動内容に関する情報を発信している点、さらに、専門研究者と連携して調査研究成果や知見を論文に纏め国際学会で発表する等、科学的視点を重視している点を高く評価します

賞状

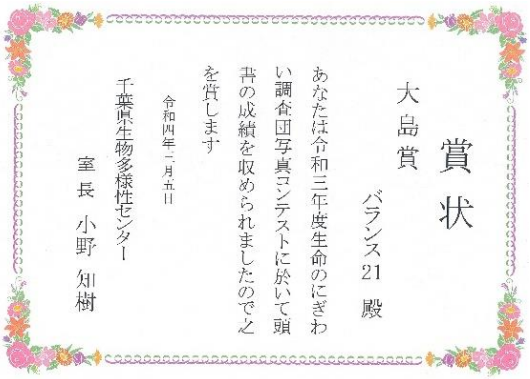
第九回印旛沼・流域再生大賞
活動名称　谷当里山計画
特定非営利活動法人
バランス 21　殿

貴団体は堂谷津地区の自然環境の保全・再生を目指して世代を超えた多彩な活動により成果を上げられました
その取り組みは印旛沼とその流域の再生に大きく貢献するものです
よってその功績を称え本状を贈りこの栄誉を賞します

令和二年十二月二十五日
印旛沼流域水循環健全化会議
委員長　虫明　功臣

2021年度　千葉県生物多様性センター生命（いのち）のにぎわい調査団 写真コンテスト　大島賞受賞

応募写真「カシノナガキクイムシのオスメス写真」（団体応募）


賞状

大島賞
バランス21　殿

あなたは令和三年度生命のにぎわい調査団写真コンテストに於いて頭書の成績を収められましたのでこれを賞します

令和四年二月五日
千葉県生物多様性センター
室長　小野　知樹